

## 令和6年度全日本都道府県対抗男子剣道優勝大会「愛媛県予選会」開催要項

- 1 日 時 令和6年2月11日（日） 午前10時開会
- 2 会 場 愛媛県武道館 剣道場（松山市市坪西町551）
- 3 日 程 8：45 受付（剣道場開場）  
8：45～ 9：40 選手アップ及び竹刀検量  
（別紙剣道用具確認証を参照すること）  
9：40～10：00 審判会議  
10：00～ 開会式  
※検量・アップは女子優先。女子の試合終了時、アップを20分間とります。
- 4 出場区分 先 鋒・・・高校生【※愛媛県高等学校新人大会個人優勝者】  
次 鋒・・・大学生  
5 将・・・18歳以上、35歳未満の者  
（警察職員・教職員・高校生・大学生を除く）  
中 堅・・・教職員の者 年齢に制限なし  
3 将・・・警察職員の者 年齢に制限なし  
副 将・・・35歳以上の者 警察職員・教職員を除く  
大 将・・・50歳以上の者 剣道教士七段以上の者
- 5 参加資格 (1) 当剣道連盟会員であること。  
なお、標記全国大会出場者は本連盟会員登録が必須  
(2) 年齢基準は、大会前日(令和6年4月28日)  
(3) 高校生及び大学生の資格基準は、大会当日とする。  
(4) 大学生出場区分に高校3年生で出場する場合は高校卒業見込みで大学進学予定者は出場できるが、予選会で代表権を取得しても、大会当年度大学生の資格を有していない者は大会には参加できない。その場合は予選会の次点の成績を有する者が代表者になる。  
（※県外大学在学学生は愛媛県剣道連盟会員登録が必須）  
(5) 高校生が参加する場合は、一般男子の竹刀規定で参加すること。
- 6 試合審判及び試合方法 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則による。また「暫定的な試合・審判法」を加えて実施する。  
(2) 試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りとし、延長3回で勝敗の決しない場合はコート内で深呼吸にて呼吸を整える。競技者の状況を判断し試合を再開する。更に延長3回が経過した毎に5分間の休憩を取り勝敗が決定するまで行う。

7 表 彰 (1) 各部門とも1位から3位までを表彰する。

8 出場選手の (1) 締切り 令和6年1月5日(金) 必着

申込み (2) 宛 先

※田邊武道具店かカワムキ商事に預けるかまたは、下記の口座に振込むこと  
[振込先] ※送付書類参照

(3) 様 式 別紙

参加区分・年齢制限・職業等誤りのないようにすること。

9 参 加 料 (1) 出場選手一人につき、1,100円を参加申込みと同時に納入すること。

その際、振込用紙の写しを申込用紙に添付すること。

なお、申し込み締め切り後の参加取り消しについては、参加料を返金致しません。

10 オーダー票 (1) 各団体は個人票を下記のとおり作成し当日試合会場まで持参すること。

	1 3 cm	
2 1 cm	( ) 名	出場区分(先鋒・次鋒等)
	字 ( )	加盟団体名

11 全国大会  
(予定)

(1) 期 日 令和6年4月29日(祝)

(2) 会 場 大阪市

12 そ の 他

(1) 参加選手の健康状態には十分注意し、不測の事態が起こらないように注意してください。大会当日のケガ等については本部で応急処置をしますが、事故後の対応は各自において行ってください。

(2) 試合においては面マスクとシールドが必須となります。

(3) 赤白目印を持参すること。